

「少人数指導」算数科で実施していきます

1. 少人数指導のねらい

少人数学習とは、1つの学習集団（グループ）の人数を少なくして、教師の目が行き届きやすい学習環境をつくります。以下のようなメリットがあります。

〔少人数学習のメリット〕

- ・ きめ細かく一人一人の学習状況を把握し指導（指導の個別化）することで、子どもの「わかる・できる・つかえる」力が伸びる。
- ・ 普段と違う学習環境の中で、緊張感をもち、集中して学習に取り組める。
- ・ 密集・密接の軽減につながる。

2. 実施内容

3～6年生で実施し、その学年で、子どもたちがつまずきやすい内容をターゲット単元と位置付け行っています。

実施学年	ターゲット単元
3年生	「かけ算の筆算（1）」 「円と球」 「三角形と角」
4年生	「わり算の筆算（1）」 「わり算の筆算（2）」 「面積」
5年生	「小数のわり算」 「偶数と奇数、倍数と約数」 「分数のたし算とひき算」 「百分率とグラフ」
6年生	「学年始めの復習」 「分数のわり算」 「6年間のまとめ」

3. 配慮事項

- ① 不要な偏見や劣等感を生まないように、安易な能力別編成はしません。単元によって児童の希望を尊重し、教師がグループを編成するなど適切なグループ分けになるよう進めていきます。
- ② 事前に指導者間で打ち合わせをし、指導の内容や方法の統一を図ります。どのグループでも単元の目標が達成できるよう指導します。

ご不明な点などは、いつでも学校にお問い合わせください。通信等でお子さんの様子もお知らせしたいと思っています。今年度の実施について、保護者の皆様のご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。